

# 【ご案内】 FTSE世界国債インデックス構成国の見直しについて

## ■ FTSE世界国債インデックスの構成国の見直しについて

FTSE Russell社は、2021年11月よりFTSE世界国債インデックスに中国国債を追加することを発表しました。

FTSE Russell社では、「市場アクセシビリティ・レベル」、「市場規模」、「信用格付け」の3つのインデックス基準に基づき、毎年9月にインデックス構成国の見直しを行っています。

2020年9月の見直しにおいて、中国は全てのインデックス採用基準を満たしたと判断しましたが、同国の市場構造改革策について、実効性を伴っていることを確認する必要があると判断し、最終決定は2021年3月に行うと発表しておりました。かかる中、2020年9月からの観察期間を経て、同国の市場改革が確認されたこと等から組入れが決定されました。

### 【組入れ方法・比率】

中国国債は、36カ月にわたって段階的に組入れられる予定です。

最終的な組入れ比率は、2021年3月25日時点に基づく弊社概算では、FTSE世界国債(除く日本)インデックスにおいて6.25%程度となります。

### 【組入れ開始時期】

2021年11月(2021年10月末時点の11月プロファイルより採用開始)

### 【弊社対応】

弊社では、FTSE世界国債インデックス構成国を投資対象とするファンドについて、2021年11月よりボンドコネクト\*を通じた中国国債の取引を開始するため、カストディ口座の開設手続きを進めています。

中国国債の取引は、ボンドコネクト、中国外国為替取引システム(CFETS)が認可したプラットフォームを使用して行うため、カストディフィーの他、取引の想定元本や取引債券の残存年数等に応じた取引手数料が発生します。

なお、中国国債の取引に伴い発生する手数料につきましては、ファンドより引落としをさせていただきます。

\*ボンドコネクト: 香港のサブカストディアンを経由して中国債券投資を行う方法。

## <ご参考>

### ●採用基準

以下の3つの採用条件を満たす場合

- ①市場アクセシビリティ・レベルが最上位の2であること
- ②市場の額面総額合計が500億米ドル、400億ユーロ、5兆円以上であること
- ③発行体の自国通貨建て長期債務の格付けが、S&P社とムーディーズ社の双方でA-/A3以上であること(但し③については、9月の年次レビュー時と変更適用時の両時点で条件を満たす必要あり)

### ●市場アクセシビリティ・レベル

市場アクセシビリティ・レベルは、「市場、マクロ経済、規制環境」「外国為替市場の構造」「債券市場の構造」「グローバル決済およびカストディ」の4つの側面で判定し、「2、1、0」の3段階で評価。